

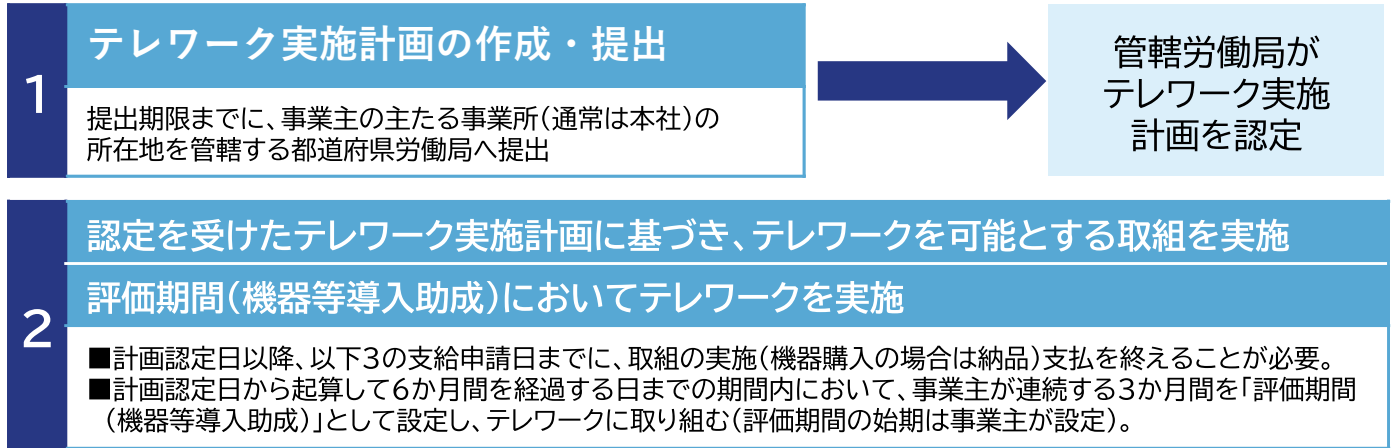
人材確保等支援助成金 テレワークコース

新規に導入する事業主のほか、**試行的に導入している又は試行的に導入していた事業主も対象**

良質なテレワークを制度として導入し、実施することにより、労働者の人材確保や雇用管理改善等の観点から効果をあげる中小企業事業主を支援します！



受給までの流れ／助成額



助成対象となる取組(カッコ内の数字は上限額)

テレワーク用通信機器の導入・運用

創設

●テレワーク用端末レンタル・リース費用(77万円)

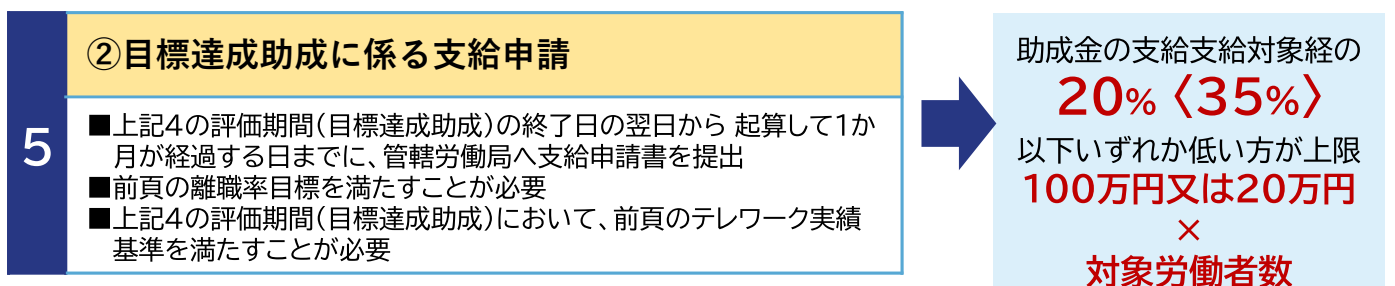
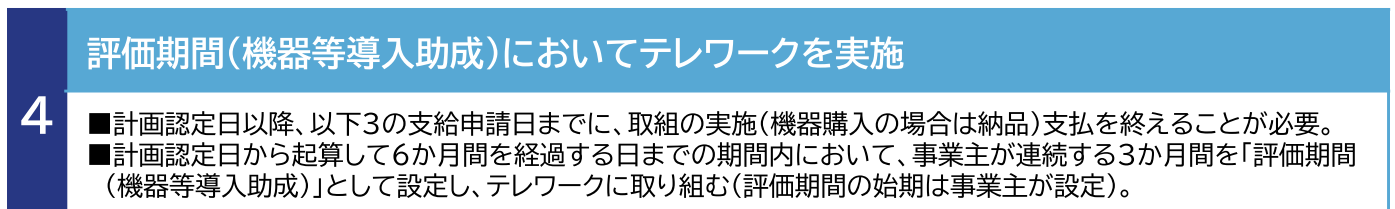
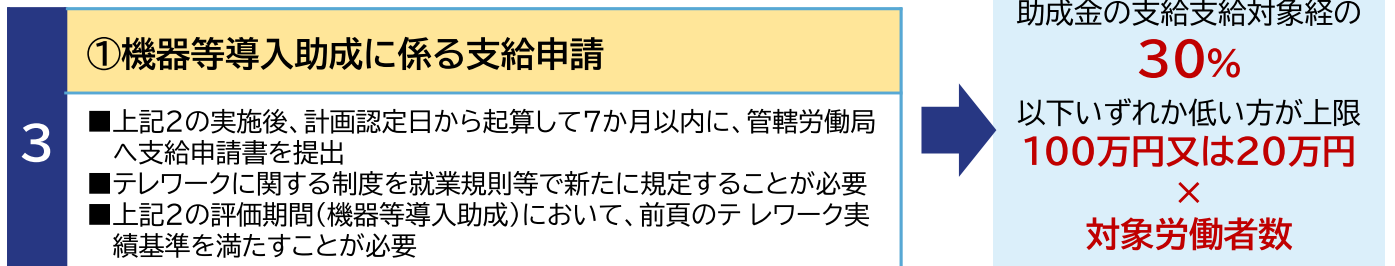
- ネットワーク機器(16万5千円)
- サーバ機器(55万円)
- NAS機器(11万円)
- セキュリティ機器(33万円)
- ウェブ会議関係機器(1万1千円/対象労働者1人)
- サテライトオフィス利用料(33万円)
- テレワーク用サービス利用料(初期費用5万5千円、利用料38万5千円)

労務管理担当者に対する研修(11万円)

労働者に対する研修(11万円)

外部専門家によるコンサルティング(33万円)

就業規則・労使協定等の作成・変更(11万円)



〈 〉内は生産性要件を満たした場合に適用

助成金の利用の要件として、事業主に対し、全労働者に向けて「企業トップからのメッセージ発信・社内呼びかけ」や「事例収集及び社内通知」が必要になりました。